



高P連会報

発行者 宮城県高等学校PTA連合会
 仙台市宮城野区幸町4-5-1
 宮城県青年会館内
 TEL・FAX 022-299-4621
 E-mail : miyagikopren@ia2.itkeeper.ne.jp
 印刷 創文印刷出版株式会社
 仙台市青葉区春日町8-34
 TEL 022-222-0181
 発行日 平成29年9月29日(金)

県連会長に霜山 清さん (仙台南高校会長) 就任

平成29年5月31日(水)パレスへいあんで開催された平成29年度の宮城県高等学校PTA連合会の総会で、事務局校仙台南高校の霜山清会長が県連会長として選出されました。その他平成29年度役員については次頁をご覧ください。

平成28年度県連会長、東北地区会長、全国理事として御尽力賜りました山野公寛(平成28年度仙台南高校会長)さんに厚くお礼申し上げます。



H29総会の様子



「出来る人が、出来る時に、出来る事を」

宮城県高等学校PTA連合会会長 霜山 清 (仙台南高PTA会長)

宮城県高等学校PTA連合会加盟校の会員の皆さん、こんにちは！

平成29年度の県高P連会長を務めさせて頂いております仙台南高PTA会長の霜山と申します。本年5月末に開催された県高P連総会に於いて山野前会長よりバトンを引き継ぎました。

私と県高P連との関わりは、平成28年7月の東北地区高P連仙台大会の開催にあたり、前年度より総務委員として大会準備に携わらせて頂いた所からとなります。仙台大会は開催までの約1年をかけて準備を進めて参りました。この間には、様々な課題に直面する事もありましたが、他校のPTAから選出された総務委員の皆さんと共に乗り越え、そして、無事に大会を開催する事が出来ました。多くの参加者から素晴らしい大会だったとお褒めの言葉を頂戴しました。この時大会運営に携わった皆さんとの絆は、今の私にとって大きな財産となっています。

現在、県高P連は81校の加盟校から組織されています。PTA連合会は県そして全国とありますが、勿論ながら、単位PTAの活動が最も大事です。各校では、学校での子ども達を物心両面からサポートする為の様々な活動を展開されていることと思います。その中で、各校の活動の情報や課題を共有できる場

を提供するのが県高P連の役割ではないかと思っています。決して狭くはない宮城県ですので、県域全体で頻りに集まるという事は難しい所ではありますが、可能な限り、その様な場を作り情報交換を行っていきたくと考えております。

今、社会は大きく変化し、子ども達を取り巻く環境も急激に変化をしています。スマートフォンやSNSが当たり前になり、そしてロボットやAI(人工知能)の急速な進化など、これから子ども達が社会に出て行くこの先の社会を私たちがさえ見通す事はとても難しくなっています。この様な時代だからこそ、会員同士が手を携えあって知恵を絞り、どう生き抜いていくのかを子ども達に示していかなければならないのではないのでしょうか。

PTAは「何々をしなければならない」というマスト(must)の組織になってはいけないと思っています。例年やっているのだから同じ活動をではなく、社会が大きく変わっていくのに合わせて、柔軟にアイデアを出し、そして変化に対応した活動を行なっていける組織になれば良いのだと思います。その為にも、無理なく出来る人が、出来る時に、出来る事をするとする精神で気軽に活動を行い、そして楽しく活動出来る、その様なPTAを目指して参りたいと思います。

平成29年度の役員の皆さまです

役職名	氏名	所属校	委員会	健全育成	進路対策	調査広報
会長	霜山清	仙台南	仙塩支部	仙台三桜	利府	仙台青陵
副会長	加藤智子	仙台第三	仙南支部	半澤裕子	門間牧子	吉川英機
〃	今村幸栄	蔵王	〇白石	一 條 一 平	角田方彦	柴田 武藤 広一
〃	佐藤圭介	小牛田農林	大崎支部	〇古川	〇松山	古川工業
〃	及川剛美	石巻商業	石山敬貴	赤間廣幸	赤間廣幸	新田健治
〃	菅野忠治	登米	石巻支部	宮水産	〇東松島	石巻好文館
〃	菅原健	志津川	松川みき絵	阿部和美	阿部和美	星 憲
監事	菅井厚	松島	仙北支部	岩ヶ崎	佐沼	〇登米総合
〃	星憲一	石巻好文館	佐々木浩子	氏家英人	氏家英人	阿部ますみ
〃	菊田誠一	気仙沼向洋	本吉支部	本吉響	気仙沼向洋	〇気仙沼
〃	佐藤泰伸	仙台工業	芳賀秀行	菊田誠一	菊田誠一	佐藤 勉
〃	小畑千鶴子	宮城野				
〃	畔野健司	宮城第一				
〃	宮澤イザベル	仙台三桜				
〃	半澤裕子	仙台青陵				
〃	吉川英機	利府				
〃	門馬牧子	利府				
〃	中村方彦	角田				
〃	武藤広一	柴田				
〃	一 條 一 平	白石				
〃	平 哲弥	古川黎明				
〃	石山敬貴	古川山				
〃	赤間廣幸	古川山				
〃	小野田典永	石巻工業				
〃	阿部和美	東松島				
〃	遠藤宏昭	石巻西				
〃	佐々木浩子	岩ヶ崎				
〃	氏家英人	佐沼				
〃	阿部ますみ	登米総合				
〃	芳賀秀行	本吉響				
〃	千葉慶人	気仙沼西				
〃	山野寛	前会長				
〃	齋藤順子	仙台南校長				

◎は委員長、○は副委員長

事務局研修会担当校 志津川

支部事務局長

仙塩	大場 仁	仙台第三
仙南	大越 貞人	蔵王
大崎	浅野 伸一	小牛田農林
石巻	宮浦 靖次	石巻商業
仙北	根岸 一成	登米
本吉	根本 博	志津川

県連事務局

事務局長	三塚 明彦	専任
書記・会計	関谷 芳朗	専任
事務局次長	前野 周一	〃
書記	尾形 俊賢	〃
〃	大野 智彰	〃

☆印は常任理事



平成29年度役員



健全育成委員会



進路対策委員会



調査広報委員会

全国・東北地区表彰おめでとうございます!

【全国表彰】

優良PTA文部科学大臣表彰
 全国高等学校PTA連合会会長表彰(個人)
 全国高等学校PTA連合会会長表彰(団体)
 全国高等学校PTA連合会会長表彰(役員)

宮城県気仙沼高等学校PTA
 豊嶋 修(仙台高等学校)
 宮城県登米総合産業高等学校PTA
 宮城県本吉響高等学校PTA
 山野 公寛(仙台南高等学校)

【東北地区表彰】

東北地区高P連盛岡大会表彰(表彰状)
 浅野 純恵(仙台第三高等学校)
 佐々木 勇也(加美農業高等学校)
 白鳥 光治(築館高等学校)
 東北地区高P連盛岡大会表彰(感謝状)
 山野 公寛(仙台南高等学校)
 今村 幸栄(蔵王高等学校)
 小笠原 朋之(宮城高P連事務局)

関内 利宏(宮城農業高等学校)
 星 憲(石巻好文館高等学校)
 松本 賢(気仙沼西高等学校)

阿部 哲也(宮城野高等学校)
 後藤 常子(石巻北高等学校)

東北地区高P連広報紙コンクール(最優秀賞)
 (優秀賞)
 (優秀賞)

宮城県気仙沼高等学校PTA
 宮城県宮城野高等学校PTA
 宮城県迫桜高等学校PTA

「優良PTA文部科学大臣表彰を受賞して」

宮城県気仙沼高等学校PTA副会長
 広報活動委員長 小山 茂樹

文部科学大臣表彰受賞において、学校関係者の皆様、PTA及び投稿寄稿された皆様に心から感謝いたします。

私は昨年より広報活動の担当となり、主に広報紙の作成に携わっており、初めは何をどうするかも分からずにおりましたが担当の先生のおかげでスムーズな広報活動作りを行う事ができました。私の広報会議のモットーは楽しく、にぎやかに!!これをモットーにお茶を飲みながら多くの意見を出し合い話し合い広報紙

が完成いたしました。

3年連続で最優秀賞を受賞いたしましたが、この広報紙作りで一番感じたことは、気仙沼高校が多くの人に愛され支えられていると言う事です。原稿等の募集を行うと在校生にとどまらず、卒業生や在校生の親戚の方々からも投稿をいただいた事もあります。賞をいただく事は大変名誉な事ですが、賞にこだわらず、これからも愛される広報紙を作ります。



東北大会での表彰

支部研修会のお知らせ

仙塩支部	11月9日(木) 仙台市福祉プラザ	講演 話題提供	加茂水族館 館長 仙合一高・泉松陵高
仙南支部	11月25日(土) ございんホール	講演 話題提供	リクルート担当者 伊具高・柴農川崎校・亘理高
大崎支部	11月22日(水) 駅東地域交流センター	講演 話題提供	青空応援団 鹿島台商業高
石巻支部	11月28日(火) 東松島コミュニティセンター	講演 話題提供	今野梱包(株) 社長 石巻商業高・東松島高
仙北支部	11月10日(金) 遠山之里	講演 話題提供	登米伊達家16代当主 迫桜高
本吉支部	11月19日(日) 志津川高校	講演 話題提供	ラジオDJ 本間秋彦氏 気仙沼高

編 / 集 / 後 / 記 今年の宮城の夏は、冷夏でしたが、宮城の高校生は、全国総文祭、南東北インターハイ同時開催で熱く燃えた夏でした。高P連の秋のメインは「みやぎ高校PTAフェスティバル2017」です。今年は、10月10日(火)に開催されます。高校生に負けずPTA活動について熱く語り合しましょう。

東北
大会

第66回東北地区高等学校PTA連合会 盛岡大会 宮城県249名参加

平成29年7月6日(木)～7日(金)に「描け ドリームマップ」世界の架け橋を郷土からというテーマもと岩手県盛岡市で第66回東北地区高等学校PTA連合会盛岡大会が1500名以上参加して開催されました。宮城県からは249名が参加しました。

研究協議では、登米高校の菅野忠美会長が「親子の

対話を育む魅力あるPTA活動」～家庭と学校をつなぐ架け橋として～と題して発表しました。

また、新しい取り組みとして今大会から情報交換会が立食で行われましたが、種々の御意見があり、次年度以降の課題となりました。岩手県高P連の皆様のお心温まる大会運営に感謝いたします。

第69回東北地区高等学校PTA連合会 盛岡大会に参加して思うこと

宮城県登米高等学校PTA会長 菅野 忠美



初めて高校のPTA活動に参加し、2年目にして会長の大役を仰せつかりました。私自身PTA活動の全体について理解できているかと言えば、そうではありませんでした。

盛岡大会では、研究協議の宮城県代表校として発表することとなり、自分なりに本校のPTA活動について理解を深めるよい機会を与えて頂いたと思っています。

今回、各県の発表を聞いていると、同じような課題や悩みを抱えながら活動をしていることが分かりました。そのような中で、学校や地域社会との連携を上手に工夫しながら、独自の取組を生き生きと楽

しみながら行っていることが、私にとって大いに刺激を与えてくれました。

研究協議の最後に、岩手県立生涯学習推進センターの新妻二男先生から頂いた助言も大変有意義なものでした。「自分たちにとって楽しく意味ある活動すること。子どもたちのためというよりは、自分たちのためにと思い活動することが大事です」、さらに「PTAは学校を支援する活動より、地域とのつなぎ役という活動が大事です」という言葉が強く印象に残りました。たしかに、自分たちが詰まらないと思っている活動に、周りの人が興味を持つはずがありませんし、誰もついてくるとは思われません。

「登米高校のPTAは何か面白いことをやっているな」と、地域の方々も含めて会員の皆さんに関心を持ってもらえる、そして協力して参加して頂けるような魅力的なPTA活動を目指していきたいと思えました。

全国
大会

第67回全国高等学校PTA連合会大会 静岡大会「有徳の人」づくりをテーマに開催

平成29年8月24日(木)～25日(金)に35度を超す猛暑のなか静岡県で9300名を超す会員が参加して開催されました。全体会会場は、静岡駅からシャトルバスで70分かかかる静岡県小笠山総合運動公園エコパ

アリーナでした。分科会も静岡市、浜松市に分散しており、炎天下のもと移動が大変でしたが、宮城県からは124名が参加しました。来年は佐賀県で開催予定です。

全国大会に参加して

宮城県登米総合産業高等学校PTA会長 阿部ますみ



8月下旬、全国高等学校PTA連合会大会静岡大会に参加させて頂きました。全国で234の個人、団体が表彰され、我が校も団体の部で頂いてまいりました。参加人数はおよそ9千人。

会場の大きさと人の多さに唯々圧倒されました。各日、講演の合間に催される静岡県内の高校生のアトラクションも皆素晴らしいものでした。

初日の基調講演では、NHK大河ドラマの時代考証

を担当されている小和田先生が戦国時代の子育てについて講演。農民の子ども僧を呼び止め学問を教わっていたことを聞いて驚きました。

午後からは、第4分科会「家庭教育とPTA」のテーマをもとにした発表を聞きました。その中の北海道室蘭清水丘高校の会長さんが「親が楽しんでこそ、子ども楽しめる。生徒たちを自分の子どもだと思って接する。座談会を開いて生徒の意見を聞く。」など、今我が校で取り組んでいることを実践されていました。他の3校の発表の中にも、今後参考にしていきたい発表が多くあり、とても勉強になりました。充実した3日間でした。